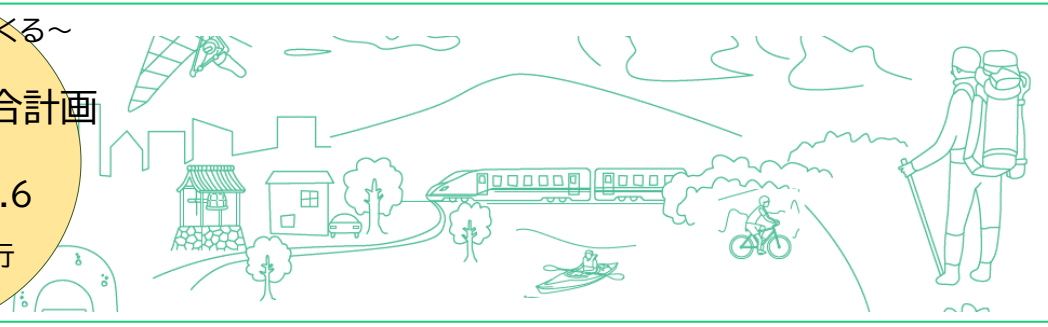


～これからの飯山をつくる～

飯山市第6次総合計画

かわら版 vol.6

令和4年8月 発行
事業戦略室



基本構想(将来都市像、基本目標)の素案づくり ～“総まとめ”の巻～

これまで基本構想の素案づくりを市民アイデア会議と庁内会議(庁内策定委員会、庁内アイデア会議)の両輪で検討してきました。

令和3年度に庁内会議でまとめた「たたき台」をベースに、令和4年度には市民アイデア会議を設置し、庁内アイデア会議と合同のワークショップを行い、複数の将来像の案を出し、組み合わせたり、ブラッシュアップしたり、新たな案が出たり……。議論を重ね、この度、基本構想の素案づくりを取りまとめました。

導き出した将来都市像と基本目標は以下のとおりです。

【将来都市像 (素案づくり)】



飯山郷創^{きょうそう} ～世界にひらく里山の未来～

飯山郷創

飯山市は、雪国ならではの恵まれた自然環境の中に世界とつながる玄関口(新幹線飯山駅)を有している郷^{ふるさと}です。これまで自然を守りながら魅力を高め続けてきました。これから時代の大きな転換期を迎えます。皆で知恵を出し合い、あらゆる地域資源を活用して魅力的な郷^{ふるさと}をつくりまします。

世界にひらく

誰もがこの郷^{ふるさと}に自信を持ち、世界に飯山市を発信します。そして、多様性を認め合い、「訪れたい」「住みたい」「住み続けたい」と思う人を増やし、交流の促進につなげます。

里山の未来

飯山市の最大の魅力は美しい四季のある自然環境です。それはどこにでもあるものではなく、人の手が加えられ人の営みによって生み出された「里山」です。一人ひとりが里山の未来を考え、あらゆる地域資源を活用する「クリエイティブな里山」を目指します。

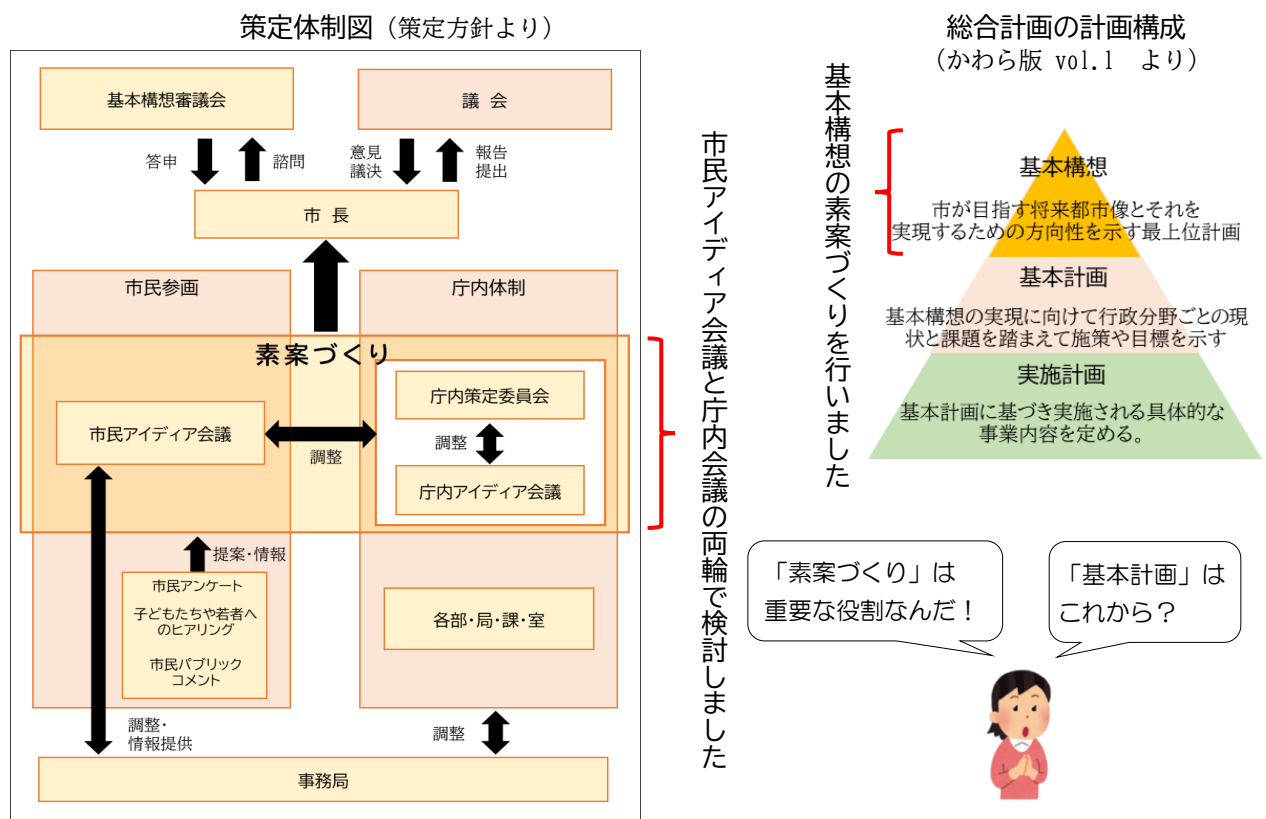
※内容は、素案づくりのものです

【将来都市像を実現するための基本目標（素案づくり）】

- 基本目標1 美しい自然環境を守り、クリエイトするまち
- 基本目標2 未来を拓く子どもたちが育つ共育のまち
- 基本目標3 世界に誇れる技術と産業が活発なまち
- 基本目標4 一人ひとりが生きがいをもって挑戦できるまち
- 基本目標5 安全で安心して暮らしを愉しめるまち

※内容は、素案づくりのものです

この素案づくりが、総合計画の策定作業のどの部分に当たるのか確認しましょう。



素案づくりから「素案」へ。基本構想審議会へ諮問し、審議いただきます

この素案づくりの取りまとめを受け、今後は市において「素案」として策定し、市内の各団体の代表などで組織する「飯山市基本構想審議会」に諮問します。

なお、市民アイデア会議と庁内会議は、次のステップとして基本計画の素案づくりに入ります。議論の状況は、飯山市基本構想審議会の審議と併せてこのかわら版でお知らせします。

【編集後記】

基本構想の素案づくりを取りまとめました。将来都市像には「世界にひらく“里山”」、「クリエイティブな“里山”を目指す」といった、若い世代の視点で新たな発想が盛り込まれました。これから基本計画の素案づくりに入ります。基本構想同様、従来の発想に捉われない議論、楽しみです。